

●第57号 一九七八年三月

特集・地区計画と住民

わがまち・わが区への関心

①区における地区カルテづくりの動き — 編集部

②総合的な地区資料 — 千賀義二

③地区計画・地区カルテへの発想の背景と期待 — 大野紀雄

④調査から地区カルテづくりへ — 中区民の意識と生活調査研究グループ

地区カルテ・地区計画の課題 — 北小路 清

地区計画づくりの基礎的条件

①新しい街づくりの記録 — 海老名英樹 古川邦雄

②地区における基礎情報の収集公開システムのあり方 — 高柳 実

③土地の確保とコントロール — 越山清澄 梅谷泰久

④土地の確保とコントロール — 越山清澄 梅谷泰久

他の都市の地区カルテ・地区計画

①市民がつくる政策統計 — 塩原恒文

②川崎市の地区カルテ — 君嶋武胤

③地区カルテと地区計画のもつ意義 — 竹内礼三

地区計画をどう理解するか — 高見沢邦郎

地区計画と市街地整備 — 日端康雄

行政研究

住民意識にみる都市施設 — 長島熱夫 加藤雄一

旭区の市街地形成課程と宅地指導行政 — 宅地開発調査グループ

●第58号 一九七八年六月

特集・都市における資料館

横浜の資料館像 — 遠山茂樹

座談会開港資料館と市民・運営法に望む — 中村紀一

花井清二良 松信泰輔 山本健次郎

開港・明治期の横浜資料

①開港期の横浜内外資料 — 石井 孝

②明治期横浜の貿易とその資料 — 山口和雄

横浜の開港と町づくり — 田村 明

日本の文書館 — 青木虹二

外国の文書館と海外資料

①英米の史料館 — 米川伸一

●第59号 一九七八年九月

特集・横浜の緑と保存

都市における緑 — 小沢恵一

防災と都市緑地 災害対策における緑とオープン — 川名俊次

スペースのかかわりあり — 川村優子

都市の生態系と緑 — 内山和年

都市農業を考える — 片田卓夫

緑の保全と創造 — 片田卓夫

都市公園の体系的整備 将来必要な公園を今から — 小泉信三

どう確保するか — 福田隆蔵

西欧都市の緑 — 福田隆蔵

横浜の緑と市民

①郷土の生物資源を生かした自然保護教育 浜中学の学校林経営 — 鈴木丈夫 横山賢太郎

②横浜の郷土と緑 — 石川幾太郎

行政研究

横浜の緑と市民の意識 — 小林博志 伊藤正夫

〈横浜都市圏〉の地域特性 — システム分析手法研究会

文獻紹介

最近のアメリカの都市政治研究の動向(上) — 鳴海正泰

●第60号 一九七八年二月

特集・横浜の盛り場

都市に住む人と盛り場 — 高萩盾男

商業からみた横浜の盛り場 — 小林知一郎

ハマの盛り場 — 白神義夫

盛り場と街づくり — 脇田園子

商店街とまちづくり ミニ再開発をめぐって — 前田 寿

盛り場であった伊勢佐木町 横浜盛り場小史 — 神笠起康

盛り場の文化的コミュニケーション 盛り場文化論 — 菅野拓也

盛り場・比較文化考 アメリカ・オーストラリアで暮らして — 杉本良夫

わがまち野毛 酒場日記から — 多根雄一

行政研究

土地区画整理制度と街づくり 新本牧地区開発の意義と街づくりの考え方 — 浦谷 茂 守 英雄

区におけるひとつの試み 「港北区民生活実態調査」に関連して — 佐々木寛志 川人政憲 丸木 茂

新書紹介

都市は未開である マチノロジーの周辺領域 — 多根雄一

1979年3月31日

編集・発行——横浜市都市科学研究室

横浜市中区港町1-1

電話——045・671-2011・2029 郵便番号——231

印刷——西岡印刷株式会社

横浜市南区吉野町5-22

●横浜市のデータ

人口——2,742,384人<54.2>

世帯数——821,840<54.2>

面積——426.39km²<54.2>

地区センター——6館<54.3>

市民の森——10ヵ所<54.3>

児童公園——870ヵ所<54.3>

近隣公園——44ヵ所<54.3>

地区公園——8ヵ所<54.3>

高架下体育館——2館<54.3>

集会所——3ヵ所<54.3>